

2022 年 3 月 28 日

私立大学図書館協会
加盟大学図書館 御中

私立大学図書館協会会長校
西南学院大学図書館
館長 古田 雅憲 (公印省略)
私立大学図書館協会国際図書館協力委員会
委員長 伊藤 顕矢 (公印省略)

2022 年度海外認定研修について (ご案内)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私立大学図書館協会国際図書館協力委員会では、委員会が推奨する研修企画である海外認定研修への参加者を募集いたします。海外の図書館等での実例を知ることで見識を広め、協会加盟大学図書館の運営に還元することを目的としております。2022 年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、海外に渡航しての研修が難しいことから、国内にて「海外図書館オンライン研修」を実施します。

本研修では、国内の施設に宿泊し、世界各国の図書館職員とのオンラインミーティング(通訳あり)を行う他、オンライン講演会への参加を予定しております。また、ご希望の場合は、期間中に開催されるアメリカ図書館協会 (ALA) の年次総会にもオンラインでご参加いただけます。

大学の研修企画としてもご検討いただければ幸いです。この事業に対する皆様のご理解とご協力をお願いいたしますとともに、積極的な参加の申し込みをお待ちしております。

なお、この案内は国際図書館協力委員会ウェブサイトにも掲載しております。

<https://www.jaspul.org/collegium/cat3/>

敬 具

記

1. 認定対象となる研修・助成額等 : 別紙参照
2. 応募資格 : 本協会加盟館に所属する専任職員
※但し、資格上専任ではないが「専任に準ずる者」と所属長が判断した場合は認めることがあります。申請前に所属長を通じて事務局へお問い合わせください。
3. 助成条件 : 「調査・研修報告書」を、所定の締切日までに、提出すること。(下記 4. ①参照) 報告書の提出がない場合、助成は受けられません。

4. 成果報告： ①調査・研修報告書を提出（PDF ファイルにてメール添付）すること。
※A4 サイズ（本文 2000 字～4000 字以内、図・表・写真も掲載可）
②報告書は国際図書館協力委員会ウェブサイトに掲出する。
<https://www.jaspul.org/ind/committee/kokusai/kaigaikensyu.html>
③翌年度の私立大学図書館協会研究大会（2023 年 9 月開催予定）で発表（報告）すること。
（異動・退職等の事由によるご辞退はお受けできません。）
なお、交通費等は、申請者または所属機関の負担となります。
- ④本協会の求めにより、NII 大学図書館短期研修（例年 10 月開催）、地区研修会や外部のセミナー・研修会などで発表の要請があった場合、その依頼に応じること。
- ⑤助成後、個人の意思により本協会以外で成果報告発表や報告記事投稿を行うことは自由であるが、協会から助成を受けた旨を明記すること。
5. 申込方法： ①海外認定研修申請書を、国際図書館協力委員会事務局宛に郵送でご提出ください。到着後に申請者へ受領の通知をいたします。
申請書は、本状ご案内文にあります URL からダウンロードしてください。
②国際図書館協力委員会事務局から受領の通知を受けたら、旅行代理店に、各自でお申込み願います。（旅行代理店への申し込み方法につきましては、以下丸善雄松堂株式会社ウェブサイトの「海外図書館フィールドワーク型研修」の頁内をご確認ください。
<http://library.maruzen.co.jp/jigyo/index.html>
6. 申込期間：2022 年 4 月 1 日（金）～4 月 25 日（月）[必着]（上記①の申込期間です。）
7. 留意点：本研修は、私立大学図書館協会加盟校以外からも参加されます。全体で申込人数が 20 名に達しない場合は、中止となりますのでご了承ください。

申請書提出先： 私立大学図書館協会国際図書館協力委員会事務局
（問合せ先）同志社大学図書館（担当：伊藤・山口）
〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
同志社大学 図書館 学術情報課
TEL:075-251-3960 FAX:075-251-3078
Email: kokusai-ml@jaspul.org

以 上

【別紙】

集合先・会場	羽田イノベーションシティ（最寄り駅：天空橋）
基調講演	講師：長塚 隆 氏／鶴見大学 名誉教授 海外の図書館の先進的なトレンドやコロナ禍を経た新たなサービスについて
特別講演	調整中
各ミーティング先 （候補）とテーマ	オスロ大学図書館 ノルウェー国内や北欧における図書館間のネットワークと、ネットワークを活用した大学図書館のサービスについて
	ニューヨーク公共図書館 SIBL でのビジネスサポートや多様なコミュニティへの対応、その他電子化の進行など含めたコロナ後のサービスの変化
	ミュンヘン国際児童図書館 世界最大規模の図書館の児童向けサービスの国際展開や、日本語の絵本の選書やイベントでの利用について
<p>※上記のほか、アジアの図書館（2館）を加え、計5館とのミーティング予定です。 ※ミーティング先等の都合により、予定が変更になる場合があります。 ※原則として、全てのミーティングおよび講演への参加が必要です。 ※使用言語は英語です。（同時通訳あり）</p>	
期間	2022年6月25日（土）～26日（日）
参加費	170,000円 ※ALA年次総会参加の場合は、別途費用がかかります。
申込方法	<p>① 私立大学図書館協会国際図書館協力委員会事務局に、以下のページの ●海外認定研修に掲載の「海外認定研修申請書」を、郵送にてご提出ください。 https://www.jaspul.org/collegium/cat3/</p> <p>② ①の手続き後、旅行代理店への申し込みが必要です。以下丸善雄松堂株式会社ウェブサイトの「海外図書館フィールドワーク型研修」の頁内をご確認ください。 http://library.maruzen.co.jp/jigyo/index.html</p>
申込期間	2022年4月1日（金）～4月25日（月）[必着]（上記①の申込期間です。）
助成額	参加費の半額程度 ※ALA オンライン年次総会費用は対象となりません。
助成対象人数	20名程度（最小催行人数20名） ※先着順。予算の範囲内で募集定員等を調整することがあります。
報告書提出期限	2022年8月26日（金）
企画協力	丸善雄松堂株式会社 ・ 図書館総合展 ※本研修は、私立大学図書館協会の海外研修の助成対象です。

※本研修に参加される方でご希望の場合は、現地時間6月23日から28日に開催されるアメリカ図書館協会（ALA）の年次総会へのオンライン参加登録を研修事務局が代行いたします。詳細は、申込方法②の丸善雄松堂株式会社ウェブサイトでご確認ください。

ALA年次総会については、こちらからご確認いただけます。<https://2022.alaannual.org/>